

特別活動（入学式） 「歓迎の言葉」に向けて

横須賀市立明浜小学校

単元（題材）目標

- 新入学児童に、小学生になった喜びと期待を持たせる。
- 新入学児童の保護者に、小学校の雰囲気を知らせる。
- ◎進級の喜びを味わうとともに、新入学児童を歓迎する気持ちを育てる。
- ☆手話も一つの言語であることを学び、第2の校歌である「明小大好き」の歌を通して伝承していく。

(1) 実施時期 取組期間… 2月～3月 発表… 4月（入学式当日）

(2) 対象（学年等・人数）

1年生 108名

*入学式…新入学児童 114名 その保護者

新2年生 108名

小学校教職員 45名 来賓 20名



(3) 指導者（教諭・外部講師等）

○本校教諭 4名（1年生担任）

○手話DVD（「明小大好き」の曲と手話の映像）

*数年前に自作したもの 代々1年生に伝えられている。

(4) 実施内容

○入学式での「歓迎の言葉」の内容を知り、呼びかけや歌・パフォーマンスの練習を行う。

☆「明小大好き」の歌は、手話表現で歌われていることを再確認する。

☆聴覚障がいについての話や、手話に関する話を簡単に聴く。

☆歌に使われている手話の意味を知り、実践練習を行う。

☆各学級でそれぞれ練習を積み、さらに学年全体で合わせていく。

(5) 成果

○手話に興味をもてた。指文字を覚え、自分の名前を表す児童もいた。

○歌詞の中の手話での言葉の意味を知ることができた。

○身内に聴覚障がいの方がいる児童から、日常生活の様子について聞くことができた。

(6) その他

○入学式で発表することで、多くの人たちに手話が認知される機会になっている。